



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1995-96

Act with Integrity
Serve with Love
Work for Peace

真心の行動 ● 慈愛の奉仕 ● 平和に挺身
1995～96年度・国際ロータリーのテーマ／ハーバードG.ブラウンR.I.会長

●本日の例会 7月21日／第425回例会

■卓話 「就任のご挨拶」

クラブ奉仕委員長 柴藤清三郎 君
職業奉仕委員長 吉田 用親 君
社会奉仕委員長 入沢 頼二 君
国際奉仕委員長 鈴木 重徳 君

●先週報告 7月14日／第424回例会

■卓話 「就任のご挨拶」 会長 山川 政樹 君・幹事 関 征春 君
■会長報告 丸山地区ガバナーより公式訪問のお礼状をいただきました。(下記参照)
■幹事報告 本年度よりメイクアップ期間が、例会の前後14日以内(前年までは7日以内)に延長されました。
■慶事披露 ●ベネファクター認証状授与：後藤信夫君
●100%出席：宮本正祥君(8年)、武下 朗君(6年)
■出席報告 ●会員69名・出席44名・欠席25名
ビジター(5名・敬称略)／GURAN. WASTENSON(HUGANAS KULLEN)
D. VAUBEL・立石信義・矢野慎一・西山 巖(以上東京南)

カバナーよりの公式訪問の御礼状

東京新南ロータリークラブ 会長 山川 政樹 様

国際ロータリー第2750地区ガバナー 丸山 宏
拝啓 この度の公式訪問では新年度はじめのお忙しい時にも拘わらず山川会長さん、河原会長エレクトさん、関幹事さんには早朝からお出迎えをいただき、まことにありがとうございました。

到着後、早速武井分代理を交え、会長幹事懇談会を開き、クラブの実情、アイメイトをはじめとするクラブのユニークな奉仕活動についていろいろと聞かせていただきました。職業奉仕とは何かにつきましても語り合うことができてよかったと思っています。

クラブ協議会では、社会奉仕活動と増強の問題について

活発なご発言をいただき、本年度、会員の皆様がクラブ活動に熱心に取り組もうとしておられる意欲を感じました。

社会奉仕活動における継続事業と単年度事業とのつかい分けの必要性を感じます。

活力あるクラブになるために増強は絶対に必要でありますし、未充填の職種をうめるにはもっとも良いテリトリーをお持ちのクラブですのでご努力いただきたいと思います。

ついこの間クラブが誕生したと昨日のことのように思っておりましたが、創立10周年を来年お迎えになられ、いよいよ一人前のクラブになられるわけです。

田辺パストガバナーのもと、クラブがますますご発展されますことと会員の皆様のご多幸を祈念いたしまして御礼といたします。
敬具

ニコニコBOX

順不同・敬称略
7月14日／14件 ¥45,000
95～96年度累計 ¥130,000
多額のご寄付を有難う
ございました。

田辺賢三、平井逸夫、後藤信夫、河原勢自、荒木昭文、佐々木忠行、宮武保義、中村 宏、関 征春、馬場一廣、植田和男、高須康有、川鍋二郎、新保國彦
紙面の都合上、コメントは省略させていただきました。

●7月火曜会報告

7月4日、全日空ホテル・アストラルにて、本年度第1回の火曜会を開催、今回は「新年度を迎えて」ということで、山川会長、柴藤副会長、関幹事の例会では聞けないお話を拝聴することとなる。山川会長からは、現在の心境や、ロータリーそのものに対する考え、今年1年間の抱負が語られ、柴藤副会長からは、「クラブ奉仕の各委員会の目標達成度をチェックしたい」との柔和な外見に似合わぬ厳しいお言葉。そして関幹事からは、「スマートで新しいイメージのクラブを目指したい」と抱負が語られた。和気あいあい、かつ有意義な一時を過ごした。
(吉田記)

出席者 石束、佐藤、島田、高須、松原、新保、柴藤、川鍋、梶内、青野、四分一、
(到着順、敬称略) 吉岡、荒木、河原、武下、関、横山、入沢、鍋島、吉田、山川、宮本

●次回予告 7月28日／第426回例会

■卓話予定 「日独2つの戦後50年」

欧亜トレード・サービス(株)取締役会長・東京麹町ロータリークラブ会員 園田 和郎 氏

就任のご挨拶

クラブ奉仕委員長 柴 藤 清三郎

本年度のクラブ奉仕委員会の活動について基本的な点を申述べてご挨拶とさせていただきます。会長のテーマ「ゆとりのあるロータリークラブを志向しよう」に沿ってクラブが能率的に機能し、発展しつづけるため他の委員会と協力し効果的な動きを致したいと考えています。はじめに、楽しい例会づくりに努力したい、卓話やテーブル配置など常に新鮮なものにして、規則正しく例会に出席して頂き、共にクラブの親睦を楽しみ、奉仕のプログラムに参加して頂く工夫を致します。会員相互の親睦についても親睦委員会を中心に従来通り火曜会をはじめ多くのプログラムを用意して親睦を通じて奉仕の行動力を高める工夫を致します。本年度の会員増強につきましても新しい取り組み方を準備して全員による新会員の紹介運動を行います。クラブの質を高めるため地区の目標「原点に帰りロータリーの心を学ぼう」に沿ってロータリー情報委員会のプログラムで学び実行し楽しいクラブ奉仕をめざします。

職業奉仕委員長 吉 田 用 親

今年度、当クラブの山川会長はクラブ運営の基本コンセプトを「自分の仕事を犠牲にせず、十分に働いた後ゆとりを持った気持ちで奉仕に参加しよう。」とされています。一見、ロータリー活動は仕事が暇な時にすればいいと言われているように聞こえますが、この後「自分の仕事が忙しくとも例会に出席したい、奉仕に参加したい」という雰囲気を持ったクラブ運営を目指したい。」とされています。言い方を変えれば、ロータリーの例会やロータリー・クラブそのものが、職業（仕事）遂行上のオアシスとなり、又、職場に臨む際のエネルギー源となることを志向されているものと考えます。

これを実現するためには、クラブ奉仕に属する各種委員会活動や、社会奉仕、国際奉仕活動を活発に行う等、いろいろな要素があると思われますが、最も大切なのは、そこに集まる人の人間性であり、職業人の集まりゆえに職業倫理観ではないかと思えます。

本年度職業奉仕委員会は、この点に鑑み、ロータリーにおける職業奉仕についての理解を深めると同時に、地域内の職業上の業績のある方の表彰等、クラブとしての職業奉仕活動も実行していきたいと考えます。

社会奉仕委員長 入 沢 頼 二

「話しましょう、聴きましょう、防災対策」

今年のはじめの阪神大震災は、多くの人の命、財産、仕事を奪っただけでなく、又多くの人の心に深い傷を残した。大地震対策は最大のリスク管理であり、日頃の備えが大切である。この度の大地震も日頃の備えの不足が2次災害も含め被害を一層大きくしたと思われる。

地震予知連絡会の力石教授は、10年以内に東京地方にマグニチュード6以上の地震が発生する可能性は40%であり、筑波大学の藤井教授は80%だと予言して警告を発しておられるのだから、東京在住のわれわれは、この度の阪神大震災を決して他人ごとだと見過ごすわけにはいかない。

これを教訓とし、この機会にわれわれの身近な地域防災について考え、いざというとき少しでも被害を少なくするような活動を考えており、具体的には会員、地域行政、地域住民との勉強等によって深く知り、考え、啓蒙し、できれば防災対策についての知恵を出してゆきたい。

国際奉仕委員長 鈴 木 重 徳

昨今の日本を取りまく国際情勢の厳しさは一昔前であれば開戦前夜を想わせる状況であります。こんな時にこそ地味ではありますがロータリークラブの国際奉仕活動は大変重要だと考えています。

この8月から、米国のネブラスカ州よりRACHEL E. BLASERさんを交換学生として受け入れることになっていきます。ホストファミリーをお引き受けいただくご家族を中心として、カウンセラーはもとより担当する青少年交換委員会や全会員のご理解とご協力を得て、本来の目的を成しとげる事が出来ます様お願いする次第であります。

当クラブから派遣する2人の交換学生への支援や、米山奨学金等の各種の国際奉仕プロジェクトへのクラブとしての、或いは私たち会員個人としての寄付金の提出なども、例年通り取り組んでまいりたいと思います。尚ポール・ハリス・フェローやポリオプラスの活動を担当しているロータリー財団事業も進んで協力して頂きたいと思えます。

● 7 月 定 例 理 事 会 議 事 録

と き 95年7月14日(金)
例会後13:40~15:00
と ころ 東京全日空ホテル
1 F 孔雀の間

出席者
山川、入沢、河原、川鍋、
柴藤、鈴木、吉田、柳澤、
新保、田辺、関(敬称略、
順不同)

決議事項

1. 95~96年度予算を承認。
2. 95~96年度行事計画を承認。
3. 下記各委員会活動の件を承認。
 - ① プログラム委員会
 - ・ 8月18日例会はbuffestail例会とし、卓話なしとする。
 - ・ 9月29日夜間例会はピアノコンサート(ピアニスト・小林美恵)とする。
 - ② 会員増強・R情報・広報委員会
 - 対外向けの「クラブ・アイデンティティ」のパンフレットの製作。
 - ③ S A A
 - カレーメニューの日は上期4回、下期6回(月の最終例会)とする。
4. 社会奉仕委員会の中に、地域ニーズ調査委員会を設置し、委員長に渡邊治会員を承認。
5. 忘年家族会費は例年通り会員25,000円、ご家族15,000円とし、会員会費は出欠に拘わらず上期会費と併せて請求することを承認。

報告事項

1. 前年度(94~95年度)決算報告書が提出された。
2. 会長報告/推奨クラブ細則(第1条理事および役員の選挙)変更の件
3. 幹事報告/正会員よりシニアアクティブ会員に変更:小湊雅亮会員・石束嘉男会員
4. 親睦活動委員会/ビールパティの会場(浅草・アサヒビール)について

東京新南ロータリークラブ

会長: 山川政樹 副会長: 柴藤清三郎 幹事: 関 征春
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日 ● 毎週金曜日 12時30分

例会場 ● 東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

荒木 昭文、清原 元輔、青野 信次、
植田 和男、後藤 信夫、新保 國彦、
相澤 成憲、吉田 用親、高橋 良土、
吉岡 琢磨、大村 富俊(編集担当順)